

ディボーション質問表



27日 (月) ローマ人への手紙 6:1~14節 キリストとの一体化

1. パウロは、「罪の増し加わるところには、恵みも満ちあふれました」(5:20後半)という言葉が、多くの恵みを受けるために、より多くの罪を犯さなければならないと誤って理解されるのではないかと心配でした。私たちは、罪を犯し続けることができるのでしょうか？ それは、なぜですか(1~2節)？ 自分自身の言葉で以下の意味を書いてみましょう。(a) 罪の中で生き続けること (b) 罪に対して死ぬこと
2. キリストはどのように私たちに罪に対して死んでいる者とされたのでしょうか(3~5節)？ その体験はいつ起こりますか？
3. 史実として、私たちは罪に対して死んでいますが、実際に罪に対して死んだ経験を持っていません。罪に死んでいることを経験することができるように、日常生活でどんなステップを踏むべきでしょうか？
(a) 「知る」(6~10節) (b) 「思う(見なす)」(11~12節) (c) 「捧げる」(13~14節)

28日 (火) ローマ人への手紙 6:15~23節 奴隷によるたとえ

1. パウロは、14節の言葉が恵みの中にいるのだから、好きなだけ罪を犯してもよいと誤って理解されていないか心配でした。私たちは、律法の内にいなかったときのように、罪の中に生き続けることができるのでしょうか？ それはなぜですか(15~16節)？ 罪から解放された後、私たちは何の奴隷になったのでしょうか(18節)？
2. 義の奴隷になった私たちは、罪に対して続けて自由になるために、何をすべきですか(17~19節)？ 罪の奴隷であった私たち(イエスを信じる前の自分)に、何か起こりましたか(20~23節)？
3. 私たちが義の奴隷であることをいつも覚えていることによって、私たちは罪に対して、安定して勝利することができます。義が私たちに完全に支配下に置くまで、義に服従し続けてください。

29日 (水) ローマ人への手紙 7:1~13節 結婚関係によるたとえ(1~6)、律法による罪の自覚(7~13)

1. 人は救われる前、律法の妻であったと言っています。その当時は、どのような状態だったのでしょうか(1~3節)？
2. 私たちを律法から自由にするため、キリストは何をしてくださりましたか(4節)？
3. 律法の機能(役割)とは何ですか(6~7節)？ もし、人が律法に従おうとするなら、何が起きますか(8~11節)？ 律法は悪いものでしょうか(12節)？ よい律法が、なぜ死をもたらすのでしょうか(13節)？ 律法とは何か違反かを知らせる信号のようなもので、私たちの運転そのものを手助けしてはくれません。また、どこが悪いかを見つけるのが得意な診断専門医のようなもので、決して治療はしてくれません。ですから私たちが治療することのできる専門医が必要なのです。

3月1日 (木) ローマ人への手紙 7:14~25節 罪に対する内的戦い

1. 律法と離婚したということを知らない人々は、時々、前の夫である律法とヨリを戻そうと試みます。そうするとき、何が起きるのでしょうか？ ここでパウロは2つの矛盾した存在を示しています。“わたし”と“わたしの中の罪”です。“わたし”と“わたしの中の罪”に何が起きましたか(15~21節)？ それはなぜでしょう(22~23節)？
2. パウロは自分をどのような人間として描写していますか？ 解決は何でしょうか(24~26節)？ → パウロは解決方法を詳しく述べてはいません。ただ、“イエス・キリストによって”とだけ言及しています。解決は8章。

2日 (金) ローマ人への手紙 8:1~17節 聖霊による勝利

1. 罪の律法に対する激しい苦闘のゆえに、パウロは新しく生まれることが意味のないことのように感じていました。彼はまだ神の怒りの中にあるように感じたのです。神様はどのようにしてパウロを慰めたでしょう(1節)。
2. 罪と死の律法から自由にされる解決方法とは何でしょう(2節)？ なぜそうなのでしょう(3~4節)？ 罪と死の律法は、風船を地上に落とそうとする重力の法則のようなものです。どのようにして、変わらない重力に勝つことができるのでしょうか？ 私たちの不安定な手で押さえるのではなく、風船の中にヘリウムガスを満たすことによってです。それが、風船をいつまでも浮かせ続けることのできる、御霊の律法の作用なのです。ですから、御霊の律法によらなければ、罪と死の律法を敗北させられないのです。
3. 御霊に従って歩むとはどういうことか発見しましょう(5~17節)。

3日 (土) ローマ人への手紙 8:18~39節 勝利の希望

1. 私たちが御霊によって歩んだとしても、イエス様が来られるまでは、罪(罪と死の律法)と戦うことになるでしょう。私たちの苦しみに対する励ましは何でしょう(18節)？ それはなぜですか(19~22節)？ イエス様が来られ、神の子どもとして引き上げられる私たちに何が起きますか(23~25節)？
2. 私たちが苦しみの中で弱いとき、聖霊様は何をしてくださるのでしょうか(26~27節)？
3. 望まないこと、予期していないことが起きて混乱したときに、何が私たちに強めてくれるのでしょうか(28節)？ なぜ、神様を愛する人にとってすべてが益となるのでしょうか(29~30節)？ 神様は私たちに、神の子どもとして、また選ばれた者として、どのような保証を与えておられるのでしょうか(31~39節)？

4日 (日) ローマ6:1~8:39節 6章は罪からの解放、7章は律法からの解放、8章はキリストによる勝利です。